

6月11日 の海外相場				
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	2,327.2	29.817	975.6	913.5
High	2,337.2	29.830	975.8	913.5
Low	2,314.6	29.140	954.0	887.3
Settlement	2,332.1	29.378	961.1	896.0
Change	5.1	-0.496	-15.7	-14.5
EFP	\$16.80	\$17.40	¢ 9.50	¢ 10.50
			\$2.25	\$3.25
			\$2.00	\$3.50

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,302.50	2,316.50
Silver	29.245	-
Platinum	959.00	960.00
Palladium	892.00	890.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金・銀：上昇、プラチナ・パラジウム：横這い。  
 欧州時間、英国雇用統計が発表され失業率が予想以上に上昇したものの、特段影響は見られず金を中心として堅調に推移。米国時間、米10年債入札倍率が2.67倍（前回：2.49倍）と好調であると、利回り下落に合わせてユーロ高ドル安が進行し金・銀で上昇が見られた。プラチナ・パラジウムに関しては12日に米連邦公開市場委員会（FOMC）の開催、5月米消費者物価指数（CPI）の発表、14日の日銀金融政策決定会合前の様子見から大きな値動きは見られず横ばいで推移した。

**FX**  
 ユーロドル：下落、ドル円：上昇。  
 ユーロドルは、英国ILO失業率が4.4%（予：4.3%）と不調であった他、9日に仏・マクロン大統領が下院議事を解散し総選挙を実施する発表を行うと、政局不安からユーロ売りが進展し一時1.0720と5月2日以来の安値を更新した。しかしその後、米10年債利回り下落をきっかけとしてユーロ買いが進展すると最終的に1.0741迄上昇した。ドル円は、一時157.39まで上昇したものの、米長期金利の低下に伴い156.81まで下落した。その後今週末の主要指標発表前の様子見から方向感なく推移し最終的に157.13となった。ドル円：157.13/ユーロドル：1.0741

6月10日 週の経済指標一覧					
	06/10 (月)	06/11 (火)	06/12 (水)	06/13 (木)	06/14 (金)
USA	前	予	米・消費者物価指数 (CPI)5月 前 0.3% 予 0.1%	米・FRB政策金利 (FOMC)6月 前 -5.0% 予 -	米・ミシガン大学消費者信頼感指数 前 69.1 予 73.1
	前	予	前	米・新規失業保険申請件数06/02-06/08 前 22.9万件 予 -	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
Asia	前	予	タイ・中銀政策金利6月 前 2.50% 予 2.50%	前	日・日銀政策金利6月 前 0.1% 予 -
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
Europe	前	予	英・ILO失業率4月 前 4.3% 予 4.3%	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2024/6/4	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	34.8	626.1	3,315.3	964.6
Short	7.4	4,971.8	1,811.2	2,179.2
Net	27.4	-4,345.7	1,504.1	-1,214.6
Change	0.2	-7.5	-281.4	-154.0

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。